

お世話になっております。

前回のメルマガでもお知らせしましたが、先週末に第46回東京モーターショー2019が開幕しました。皆さんはもう足を運ばれましたでしょうか。

今回は来年の東京オリンピック・パラリンピックの準備のため、従来の会場が一部使用できない条件の下、展示や運営等で様々な創意工夫を重ね実施に至ったと聞いています。

色々な意味でこれまでと一味違う今回の東京モーターショーについて、ご感想等をお寄せいただければ幸いです。

さて今回は、10/24(木)に東京ベイ有明ワシントンホテル(東京都江東区有明)にて開催された第4回JAEF研修会の模様をお知らせします。

今回は以下2部構成の講演に加え、第46回東京モーターショー2019をご覧いただきました。

第1部は「イノベーションが未来を拓く～自動車が変わると社会が変わる～」と題し、トヨタ自動車(株)代表取締役会長 内山田 竹志 様にご講演いただきました。

「電動化、情報化、知能化が新しい技術と共に自動車を変えようとしている」として、各領域に関するトヨタ自動車の取組方針と現状、関連する最新技術について紹介されました。

今回参加された約100名の先生方からは、

「初代プリウス開発の話とFCVの普及の話が興味深かった」  
「モビリティ社会における自動車会社の役割、目指す方向性が理解できて良かった」  
「開発の視点、新しい価値の創造等、学校の経営の参考になる点が多く、新学習指導要領の示す新しい学力観の意義を再認識することができた」  
などの声が寄せられました。

第2部では、「人と機械の協調運転から見えてくる安全な運転環境」のテーマにて、交通コメンテーター (有)NAC 代表取締役 西村 直人 様にご講演いただきました。

「事故のない交通社会を目指し開発が進む『自律自動運転』の世界は、『人と機械の協調運転』により成立する。」として、テストドライバーとしての実体験を踏まえ、乗用車・商用車・二輪車に関する高度運転支援技術を含む10項目に亘り、詳しく解説いただきました。

参加者の皆さんからは、

「自動運転技術についてかなり詳しく解説いただいた」  
「協調運転の大切さが理解できた」  
「法整備が大切なことが良くわかった」  
「二輪車の話が興味深かった」  
などの反響がありました。

当研修会の写真をFacebookに掲載していますので、どうぞご覧ください。

<https://www.facebook.com/jaef2019/>

今年度のJAEF研修会は今回をもってすべて終了しましたが、来年度も自動車技術教育や交通社会教育にお役に立てる研修会を企画いたしますので、どうぞご期待ください。

---

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下 URL よりご覧になれます。

▼バックナンバー

<http://www.jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>